

ひらけ! パフォーミングアーツ



SPAC学校訪問 プロジェクト

実施校・施設 募集案内

子どもたちが演劇やダンスといったパフォーミングアーツに触れる機会を増やすため、SPACの俳優やスタッフが学校・施設を訪問いたします。下記プログラムの実施を希望する静岡県内の小学校、中学校、高校、特別支援学校、放課後児童クラブ等を募集しています。お好きなプログラムをお選びいただきご応募ください。

参加型 演劇プログラム **学ぼう!えんげき教室**

参加型 ダンスプログラム **育てよう!ダンスの種**

鑑賞型 演劇プログラム **味わおう!出前劇場**



「演劇やダンスができること」

“多様性”という言葉をよく耳にするようになりました。その一方で、「多様であること」を忘れ、「他人も自分と同じ考えのはずだ」「何でわかってもらえないんだろう」となってしまうこともあります。

演劇やダンスなどの“パフォーミングアーツ”には、「自分と他人は違う」「ものの見方や考え方にはいろいろある」、そんなことを思い出すヒントが詰まっています。アーティストとじかに触れ合うことも、普段の生活ではなかなか得られない体験です。

さらにこの体験は、“コミュニケーション能力”“表現力”“美的感性”“発想力”“想像力”といった“チカラ”を刺激します。目覚めた「チカラ」は、自分らしく生きていこうとするときに、支えとなってくれることでしょう。

世界的に活躍するSPACのアーティストたちが、子どもたちの元へ出向きます。いっしょに、パフォーミングアーツのとびらを開いて「チカラ」を目覚めさせてみませんか――

参加型 演劇プログラム

学ぼう!えんげき教室

舞台俳優が講師となり「伝えるチカラ」を育むワークショップを、授業の目的、環境、参加者の年齢にあわせて行います。

「大きくはっきりした声で堂々と発言できるようになりたい」「表現力を豊かにするには?」「コミュニケーションをとることが苦手…」など、児童・生徒が抱える課題に演劇を用いて向き合うプログラムです。

プログラム対象表記凡例

小 …小学生 **中** …中学生 **高** …高校生 **特** …特別支援学校の児童・生徒



プログラム例 ※下記と異なる条件・内容でもお申し込みいただけます。

1 もっと朗読を楽しもう!

こんなときに
おすすめ

国語の授業、学習発表会に向けての練習、放課後児童クラブでの活動など

小 **中**
高 **特**

○ 所要時間

90分～

○○ 対象人数

10～60名

○ 派遣講師俳優

1～3名

主な内容

顔の体操、発音・滑舌練習、腹式呼吸と发声、詩や小説などの言葉で遊ぶ(音の高低・緩急・強弱、輪読など)、グループで朗読作品を創る、など。



2 演劇ワークショップで遊んでみよう!

こんなときに
おすすめ

リーダー研修、キャリア教育(就職支援)、新学期のクラスづくり、放課後児童クラブでの活動など

小 **中**
高 **特**

○ 所要時間

90分～

○○ 対象人数

10～100名

○ 派遣講師俳優

2～4名

主な内容

演劇の手法を用いたゲームを体験し「相手を観察すること」「自分の意思を伝えること」を学ぶ、複数人で即興劇に挑戦しチーム力を高める、など。

3 音楽劇を創ってみよう!

こんなときに
おすすめ

文化祭、学習発表会、お楽しみ会 など

小 **中**
高 **特**

主な内容

台本・シーンづくりの練習、演出の工夫を考える、劇にあわせて楽器の生演奏を入れてみるなど、短い劇を創り発表するまでを行う。身体と打楽器を使ったワークショップのみの実施も可。

○ 所要時間

○○ 対象人数

○ 派遣講師俳優

45分～50分×5回

5～40名

2～3名

4 舞台芸術家の仕事について知ろう!

こんなときに
おすすめ

キャリア教育の授業、職業講話など

中 **高**

主な内容

舞台芸術家の仕事内容や仕事に就いたきっかけなどの実体験を聞く、簡単な演劇ワークショップを体験してみる、など。

○ 所要時間

○○ 対象人数

○ 派遣講師俳優

45分～90分

250名まで

1～2名

5 演劇部の活動にプロのアドバイスを!

こんなときに
おすすめ

演劇部・演劇同好会の活動

中 **高**

主な内容

重心と発声のトレーニング、舞台上での身体の使い方、演技の深め方など、舞台公演での実践で使える手法を中心としたワークショップを行う。

○ 所要時間

○○ 対象人数

○ 派遣講師俳優

120分～

1～30名

1～2名

6 国語の教科書が戯曲に!

こんなときに
おすすめ

国語の授業、総合学習の時間

高

主な内容

教科書に掲載されている評論文(『水の東西』など)を元とした台本を使い、自分ではない他者を演じることを通して「対話」を体感する。

○ 所要時間

○○ 対象人数

○ 派遣講師俳優

50分～75分

10～50名まで

2～3名

参加型 ダンスプログラム

育てよう!ダンスの種

コンテンポラリーダンスの自由な発想と広い視野を用いて、各々の身体感覚や思考の違いに目を向け、言葉では表しがたい事柄を直感的に伝える力を育むワークショップです。

決められた振付を覚えて踊るだけではなく、子どもたちのなかに眠っている「身体表現の多様性」「想像／創造する力」に焦点を当てたプログラム。みんなで楽しくダンスの「種」をまいて、様々な表現の「花」を咲かせましょう!

コンテンポラリーダンスとは?

今、私たちが生きている時代(コンテンポラリー=同時代性)のダンス。特殊なテクニックや決められたスタイルではなく「自分が表現したい」と思ったことを自由に踊りにします。



こんなときに
おすすめ
体育の授業や総合学習の時間、
体育祭や文化祭などの学校行事の準備に

小 中 高 特

⌚ 所要時間	50分～
👤 対象人数	1回につき1～2クラス (少人数～50名程度)
👤 派遣講師	太田垣 悠
👤 アシスタント	1～2名 (SPAC俳優およびスタッフ)

主な内容
音楽にあわせて身体を動かし、コミュニケーションを図るために表現力や洞察力を身につける。講師によるデモンストレーションを交えながら、ダンス作品の創作に挑戦することも可。



講師紹介 (一部)



※プログラム内容に合わせて、他の俳優が派遣されることがあります。

©加藤孝

片岡 佐知子
かたおか さちこ

日本大学芸術学部演劇学科卒業後、2007年より日本大学芸術学部演劇学科講師。2010年よりSPAC作品に出演。2017年よりSPAC人材育成事業「シアタースクール」などで中高生を指導。主な出演作:『オセロー』『マハーバーラタ』など。



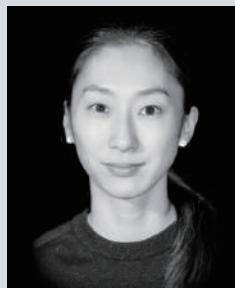
永井 健二
ながい けんじ

大阪教育大学卒業後、2000年よりSPAC作品に出演。2009年よりSPAC人材育成事業「シアタースクール」などで中高生を指導。学校でのワークショップ講師経験も多い。主な出演作:『夜叉ヶ池』『アンティゴネ』『グリム童話』など。

©加藤孝

棚川 寛子
たなかわ ひろこ

舞台音楽家。演劇作品の音楽を作曲し、俳優への演奏指導を併せて行うスタイルで活動している。主な作品に『マハーバーラタ』『アンティゴネ』など。また、小学校や特別支援学校、児童養護施設でのワークショップを東京や静岡で広く精力的に行っている。



太田垣 悠
おおたがき ゆう

15歳で渡仏し、フランスやスイスを拠点にコンテンポラリーダンサーとして活躍。フランスのダンス教師国家資格を生かし指導も行う。2017年に帰国後、SPACのダンスプロジェクト「スパカンファン」のアシスタント・通訳のほか、宮城聰演出作品にて振付を務める。

鑑賞型 演劇プログラム

味わおう!出前劇場

迫力満点!プロの俳優による演劇作品を、学校へお届けします。世界の名作から、その地域に伝わる民話や昔話など、対象学年にあわせた作品を出張上演。演劇ワークショップと組み合わせての実施も可能です。



『おばけリンゴ』

同名絵本を詩人の谷川俊太郎氏が戯曲化した作品。貧しいワルターが育てた巨大なリンゴをめぐる、大人と子どものためのファンタジー。体育館など、広い空間での上演になります。

小
中
高
特

- 上演時間 約45分
- 対象人数 少数～200名程度
- 出演俳優 5名

作品例

『音芝居』

観客参加型で楽しめる愉快なリズム劇。もりだくさんの楽器とノンバーバルな(台詞を言わない)パフォーマンスで会場を盛り上げます!

小
特

- 上演時間 約30分
- 対象人数 少数～150名程度
- 出演俳優 3名

その他の作品例:『鶴の話』(作:中勘助)、『やきいも』(作:小出正吾)、『守られた約束・破られた約束』(作:小泉八雲)、『水仙と木魚』(作:三好十郎)、『カチカチ山』『ロマネスク』(作:太宰治)、『どんぐりとやまねこ』『かしわばやしの夜』(作:宮沢賢治)、『三びきのやぎのがらがらどん』(ノルウェーの昔話)、『もううりとのさま』(日本の昔話)など

★上記作品以外にも、ご希望の内容や会場に合わせて上演作品をご相談いただけます。



© 平尾正志



© 中尾栄治

実施までの流れ

お申し込み

郵送またはFAXにて申込書をSPAC事務局までお送りください。

電話でのヒアリング ・ 打ち合わせ

お電話にて、コーディネーター(SPACE制作部スタッフ)が実施校・施設に、希望するプログラムの内容や目的、スケジュールなどについてヒアリングを行います。

派遣作品 ・ アーティスト ・ 日程の決定

ヒアリングを元に、コーディネーターが先生・職員・生徒の希望に最適と思われる作品・アーティスト・ワークショップ内容及び日程を検討し、提案します。

打ち合わせ

必要に応じて、コーディネーターと派遣アーティストが学校・施設を訪問。担当の先生・職員と、ワークショップ内容の詳細を打ち合わせします。(実施の2週間～1ヶ月前)

プログラムの実施

公演やワークショップを実施。

終了後に、担当の先生・職員、派遣アーティストと一緒に振り返りを行います。

SPAC - 静岡県舞台芸術センターとは —

SPACは静岡県立の劇団です。東静岡のグランシップにある「静岡芸術劇場」と日本平にある「舞台芸術公園」内の専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行っています。多彩なラインナップからなる舞台芸術作品の創造・上演とともに、中学生高校生を劇場に招待する中高生鑑賞事業「SPACE SHIP(スペースシップ)」、人材育成事業、海外公演など様々な活動に取り組んでいます。

SPACの活動については、WEBサイト(<https://spac.or.jp>)をご覧ください。

お問い合わせ・お申し込み



SPAC - 静岡県舞台芸術センター

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

募集についてのお問い合わせ

事務局

TEL 054-203-5735

FAX 054-203-5737

E-mail

spac5735@po2.across.or.jp

実施内容についてのお問い合わせ

芸術局 制作部 アウトリーチ担当

TEL 054-203-5730

FAX 054-203-5732

E-mail

recafe@spac.or.jp